

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Ohana kids station デイサービス			
○保護者評価実施期間	2025年 1月 10日 ~ 2025年 2月 15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	6
○従業者評価実施期間	2025年 1月 10日 ~ 2025年 1月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数)	19
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもと保護者のニーズや、それぞれの支援目標、地域との交流などを組み込んだ多彩な支援プログラムを提供	・保護者との面談や日々の支援会議等を通してニーズを整理し、多角的視点からプログラムを計画 ・年間を通して活動を振り返る職員アンケートを実施し、結果を集計分析してスタッフ間で共有 ・利用者さんの支援目標を半期ごとに集計分析し共有 ・地域交流としてイベント開催や保育園交流を実施 ・月2回程度の内部研修を実施 ・専門的支援実施職員による集中的支援の実施	・多職種でのプログラム立案 ・年間活動アンケートの結果を活かしたプログラム立案 ・支援目標の集計分析結果を活かしたプログラム立案 ・担当職員・専門的支援実施職員による、よりきめ細かい個別活動の実施 ・就学を見据えた生活や活動プログラムの強化
2	年1回保護者会を実施	・活動内容や子どもたちの様子、スタッフ研修、災害対策等について説明 ・未就学～高校生までの保護者同士の交流の機会を設け情報交換の場を設けている ・不参加の保護者には報告書を配布	・災害対策や防犯対策、感染対策等、説明や報告回数を増やして保護者への周知を図る ・保護者同士の交流の場をさらに拡充
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	苦情や保護者からのご指摘、子どもに関する情報の周知の徹底	多くの職員が非常勤のため情報伝達が難しい。	・一人ひとりの職員が主体的に子どもの理解を深められるよう体制を変更 ・情報伝達ツールの更なる活用
2	各種訓練やマニュアル類について保護者への周知の徹底	毎月のOhana通信、日々の保護者とのメール、保護者会での説明等だけでは情報共有が難しい。	・個別の保護者面談時に都度説明をする ・災害対策や防犯対策、感染対策等、説明や紙面での報告回数を増やして保護者への周知を図る
3			